

- P2 第29回喜界町夏祭り
- P5 シマの話その1 今午セリ市再開 他
- P6 平成22年度町政懇談会
- P7 シマの話その2 年代別ゴルフ大会 他
- P8 2010年国勢調査を実施します!
- P9 シマの話その3 大島への小型船就航 他
- P14 シマの話その4 郡体野球25年ぶり優勝! 他
- P15 喜界歌壇・戸籍の窓
- P16 島の海に咲く花(後編)

広 報

喜 界 島



No. 518

8

平成22年
(2010年)

爆音ほおが頬ほおにぶつかかる島花火

表紙説明

喜界町夏まつりの花火大会は小規模ではあるが、すぐそばから打ち上げられるため、花火の衝撃を体の芯で感じ、他所にない魅力。

その代わり、夜空を高く見上げ続けるため、終わった後には首の痛みに気づくのだ。

(フェリー付き場から隈崎悦男さん撮影)

真夏には珍しく曇天続きから一転、「喜界で一番暑い夏」

第29回喜界町夏まつり盛大に開催

老いも若きも相撲やフネインカー競漕に汗と歓声



2年に一度の全国郷友会総会も開催



神事で祭りの無事を祈願



各企業から懸賞も
一般個人戦優勝は鹿児島往復航空券！



玉利健太朗くん(湾小6年)の選手宣誓

フネインカー競漕2年連続自衛隊1位2位独占
ファイナレの大花火大会には大きな歓声あがる
第29回喜界町夏まつりは7月31日と8月1日、町内各所で開催された。31日は相撲大会や商工会青年部の歩行者天国。翌1日はミコシパレードや大綱引き大会、55チームが参加しての夏祭りの華フネインカー競漕があった。同日夜には演芸ショーで盛り上がり、約1500発の大花火大会でファイナレを迎えた。

7月31日
相撲大会



巴投げ?を決めた柳選手



もう離さないぞ!



腰を落としての押し出しが決まった



小4の部決勝は双子対決! 米田健人くんと康人くん 勝ったのはメダルの色で・・・



飛び入り参加した野間ファミリーの風雲児・弘也 あれよあれよと個人戦優勝で航空券ゲット! 「オヤジ(野間力さん、往年の名力士)の名を汚さずにすんだ」



大人に混じって参戦、藤原龍太郎くん(左、早中1年) 中学郡体優勝者

8月1日 ミコシパレード・大綱引き・歩行者天国



エイサーの路上パフォーマンス



商工会青年部のお楽しみ抽選会



大綱引きは今年も湾方が勝利



沿道から水を浴びてミコシが練り歩く



ブイでのマクリが勝負の分かれ目 手前は固定舵の部2連覇のJaws III (自衛隊)



カいを挙げて、ヨーイ・トン!



笑いを誘った選手宣誓



女子の部優勝は昭和50年生チーム



あっ!あぶない!!



浜田正己さんの名調子で漁船パレード



フォームも美しかった2連覇の自衛隊A



一艇身差の決着となった手舵の部決勝、制したのは自衛隊A (黄色艇)

演芸の部



多彩な音を響かせた喜界島太鼓



今年の八月踊りは湾集落



総司会は富田さん(左)と金井さん



弾き語りを披露した長島稔さん



喜界島うまエイサー「ハイサイおじさん」



婦人会の踊りで幕を開けた



寿扇流舞踊会「男の出船」



平均年齢 67 歳の大阪ママン



安田御大も健在！奄美芸能島唄研究会



熱狂的な声援を受ける富田勝己さん



吾妻流藤豊会「おけさ恋唄」



フラガールたちのトロピカルな踊り



川畑さおりさんと安田博樹さんの「今ぬ風雲節」



一条流「燎原の狼」



見舞金を49農家に支給

口蹄疫対策で追加補正予算



見舞金を受け取る宝組合長（左2人目）

町は7月7日、口蹄疫の影響で子牛セリ市が3カ月延期されたことにより、飼養コスト増大に悩む49戸の畜産農家に対して見舞金を支給した。

見舞金は、出荷できずに畜舎に残った子牛の飼料代などの助成目的で6月議会に追加補正され、口蹄疫対策支援事業として366万円、一頭あたり2万円が支給された。

農家を代表する町和牛改良組合の役員らに見舞金を手渡した加藤啓雄町長は「みなさんの不安な心中を察します。わずかながら経営に役立てていただければ」と話した。

宝利一郎組合長は「農家の状況は苦しく、見舞金は大変助か



待ちに待った舞台を控える若牛たち

る。町当局や議会の理解と協力に感謝したい」と話し、出荷できずに残る子牛で手狭になった畜舎の現状を訴えながら「繁殖スペースが確保できない。子牛はストレスで成長阻害が懸念される」などの悪影響に不安を隠さなかった。

明るいニュースが少ない中、セリ市の主催者であるJAグループ鹿児島は7月12日、延期が続いたセリ市について、「口蹄疫再発の際には再延期」の条件付きながら、5月開催分を7月26日に開催すると発表。農家からは、待ちこがれた朗報に喜んでいた。

「生活の糧を得る場」ようやく再開

セリ市場に活気と笑顔もどる

179頭が売却 価格低調も農家ら「ホッ」とひと安心



今回最高値の『照夫』号

催分は8月に、なお、7月開

奇数月に開催される子牛セリ市は5月以降、口蹄疫の影響で延期されていたが、3月の開催から4カ月ぶりとなる7月26日、喜界家畜市場で再開された。

今回は、5月セリに出荷予定だった180頭のうち、179頭（メス79頭、去勢100頭）が売却され、最高価格は、三田美孝さんの『照夫』（去勢）で

45万5000円だった。平均価格は、メスは23万9797円（3月比3万1632円安）、去勢は31万7810円（同1万1449円安）と口蹄疫の影響で全体的に低調。長く飼養され、平均体重も前回の243kgから308kgと増えている分、キロ当たりの単価はさらに下がった。

セリ開始の前に加藤啓雄町長は「未曾有の災難を乗り越えた農家の皆さんに敬意を表し、セリ市が再開されることを喜び申し上げます。今後とも皆さんの頑張りで本町の経済を支えていただきたい。また、購買者の皆さんも同様に大変な状況の中で、足を運んでいただきありがとうございました。今後ともご協力をいただければ」とあいさつした。

今回、6頭出荷の峰山奥恵喜さんは「セリ値は満足できる数字ではなく残念だが、無事に再開され安心した。今回のことで『どんな逆境にあっても良い牛をつくるだけ』だと再認識した」と下を向くことなく前を向いた。



活気と笑顔が戻ったセリ市場

9月開催分は通常どおり行われるため、3カ月連続の開催となる。

※去勢肉の臭みや硬さを解消するため、睾丸を切除された牛。去勢は漢字で、メスはひらがなで名付けられる。

口蹄疫により被害を受けた農家の方々へ

口蹄疫により被害を受けた場合、

- ①納税の猶予 ②申告などの期限の延長 ③予定納税の減額

を受けることができる場合があります。

詳しくは、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧いただくか、大島税務署にお尋ねください。

問い合わせ先 大島税務署 TEL 52 - 4321

町政懇談会が15地域で開催

幼稚園・小中学校再編の意見や要望が九割方集中

その他、集落・校区単位の諸課題についても住民と意見交換

今年度の町政懇談会は6月14日、中里会場（同公民館）を皮切りに、7月6日の島中会場（滝川小学校区）まで、町内の15会場で開催された。各会場での冒頭あいさつで加藤町長は「昨年度、一般会計は60億7千万円で特別会計を合わせると103億7千万円。約4億円の黒字決算。財政調整基金に1億2千万円、減債基金に1億円を積み増した。地下ダム事業436億円内の町負担金は借金だが、1億2千万円繰上償還してほぼ完納した。自民党の離島振興特別委員会、奄美を沖縄並の補助率に引き上げる法案などを6月14日に衆議院に提出したとのこと。法案が通れば本町が進める水道軟水化事業も75%の補助

率で事業が可能になる」などと、最近の情勢について説明した。晴永教育長は学校再編について「幼稚園・学校規模適正化検討委員会」「幼稚園・学校再編整備検討委員会」の検討結果や児童生徒数の推移、学校規模によるメリット・デメリット、幼・小・中配置計画について説明。配置については「一極集中することなく、バランスを考慮」とし、また、廃校となった学校跡地の有効利用案も説明した。なお、昨年開催と同様に、町民からは「学校再編について早急に進めるべき」と、総論では推進すべきとの意見が大多数を占めたが、各論の部分では地域や集落単位での事情により、さまざま意見が出された。

バランスを考えたい。

以下、各会場ごとに出された主な意見・要望と、町当局による回答を紹介します。

Q || 参加者による意見など
A || 町当局の回答など

学校再編について

Q スクールバスを導入するというのが、中学校の部活に対応できるか。

A 対応可能。統廃合した他の地域でも部活動や学習面も含めて生活が規則正しくなり、通学の安全面にも効果があったとのこと。

Q 幼稚園は湾校区に残すべきとの意見が多いか。

A 喜界町は各地域があつてこそ。

Q 再編はいつ頃か。跡地利用の計画はあるか。

A 教職員の人事異動、学級編成、校則や校歌の制定などがあり、少なくとも2年は準備期間が必要となる。跡地についても検討委員会でも議論し、教育専門家、地域住民の意見を聴いて決定したい。

Q 説明会は保護者が参加しやすい時間帯にして欲しい。

A 懇談会は町民と広く意見交換する目的。保護者とは要望があればこちらから駆け付けて詳しく説明する。

Q 再編の実施について住民の理解

が得られたということだが、いつの時点で何を根拠に判断したか。

A 町政懇談会や説明会を重ねて判断している。昨年の15会場、今年の各会場で反対意見は少なく「早く進めて」という意見が多い。ただ、地域ごとに各論での注文はある。

その他の課題について

Q 集落（行政区）の再編はあるか。

A 現時点ではない。ただ、昨年の懇談会で区長の減について要望があつた。将来的に議論があるかもしれない。

Q 行政の情報提供が少ないことに不満がある。外灯を設置してほしいが要望が通らないし、水路問題も見に来て終わり。説明責任を果たして欲しい。

A 町道や水環境などは、各課で早急に検討したい。集落としての意見・要望は、区長を通してお聞かせいただきたい。

Q 小野津の潮観園を待機者が多い老人ホームなど他の施設として再利用できないか。

A 補助金の関係で目的外使用ができない。社会福祉法人「秀心会」が塩道で老人ホームを建設しており、待機者の解消に期待している。

Q 奄振の延長はいつまでか。交付税の増減は。

A 奄振は平成21年度から5年間。交付税は昨年度2%増であった。民主党に政権が変わり、将来的には不透明。

Q 軟水化などの浄水場事業の進捗状況は。

A 南部地区（二中校区、荒木、花良治、蒲生）は今年秋から供用開始。西部地区は（湾小学校区、滝川校区、坂嶺校区の一部）は予算などの準備ができ次第、近年中に着工予定。

Q 学校統廃合、少子高齢過疎化など嘆いてばかりでないのか。明るい喜界島の未来についての計画はあるか。

A 地下ダムにより耕地の7割をスプリンクラーで散水している。多くの方々の努力と財政的な努力で財政を圧迫せずに大きな事業を実現できた。ひたすら農業の基盤整備に力をいれてきた成果だと考えている。また「日本で最も美しい村」連合に加盟したことにより観光の振興を図りたい。無農薬のゴマやソラマメ、柑橘類他を利用した特産品で、島興しをしたい。



ブルーコーラルきかいが第1回公演 40周年を記念してチャリティーコンサート



立ち見も出た超満員の第1回コンサート

町内の音楽愛好家がつくる「ブルーコーラルきかい」（愛島盛蔵代表）は6月13日、結成40周年を記念して第1回チャリティーコンサートを自然休養村管理センターで開催した。

コンサートは2部構成で、第1部は小野津小獅子太鼓がオープニングを務め、一条流翠香会の舞踊や「ミミの会」の話を交えた歌、奄美歌謡大賞受賞者の長島稔さんの歌などがあった。安田博樹さんの民謡では、島唄の重鎮安田宝英さんも舞台上がり、熟練の技で後継者である孫の博樹さんと共演して聴衆を喜ばせた。

第2部の「ブルーコーラルきかい」



金一封を手渡す愛島さん(中)

い」オンステージでは、のどに覚えのある生正夫さんや榎野秀子さん、正木美智子さんが次々に舞台上に登場。愛島さんが指揮する生伴奏に乗せて美声を披露した。奄美民謡大賞受賞者の川畑さおりさんも、いつもの島唄とは趣も新たに歌謡曲を聴かせた。

最後は、超満員の会場全体で「赤い蘇鉄の実も熟れる頃 加那も年頃 大島育ち」と『島育ち』を合唱し、フィナーレを迎えた。

愛島さんは「以前から音楽を通しての社会貢献を考えており、周囲の開催要請や各企業・団体の協賛もあって40周年の節目に第1回コンサートを開催した」と話した。

また、経費以外の売上金は福祉団体等や教育委員会などに寄付された。

晴永清道教育長は「大変ありがたい。青少年の健全育成に有意義に使わせていただく」と感謝した。

還暦の節目に接戦制した25年生 第5回年代別ゴルフコンペ

集落（校区）対抗や各種団体（職域）と並んで島を代表する3大メジャー大会のひとつ、年代別ゴルフコンペが7月4日、第5回を数えて喜界ガーデンゴルフであった。今回は、各年代から34チーム133人が出場。“ドーソー”の名誉をかけて、あいにくの梅雨空の下で熱戦を繰り広げた。

優勝はエース富田博を擁する25年生Cチーム。他のメンバー3人も高レベルのスコアでまとめる安定した試合運びで、追いつがる41年生を振り切り、2年ぶりに優勝の栄誉を奪還した。

優勝した25年生Cチームの幸田泉男選手は「昭和40年代の若いチームと競り合っただけの今年の優勝は、還暦を迎える節目の年でもあり喜びもひとしお。里の活躍が勝利を



カップをなめたボール「風よ吹け！」

呼び寄せた」と振り返った。上位5チームの成績は次のとおり（スコアはグロス）

- 優勝 25年生C（富田博 57、里俊雄 58、幸田泉男 61、保田邦博 65、計 241）
- 準優勝 41年生（喜禎義一 58、柳敏幸 58、大山成治 59、酒井孝之 70、計 245）
- 第3位 43年生A（玉利学 61、柳和利 61、碓山隆広 61、愛隆治 67、計 249）
- 第4位 38年生（平牟礼勝男 63、大山公一 63、秋月幸誉 65、新原一雄 59、計 250）
- 第5位 22年生A（坂朝男 64、平島文磨 64、澄江和博 65、嘉重久 70、計 263）

「派遣登記官（派遣登記所）」の開設日等

- 日 時 平成22年8月18日（水）午後1時～4時
8月19日（木）午前9時～12時
- 開設場所 喜界町役場
- 取扱事務
 - ・不動産に関する登記申請書の受付
 - ・登記事項証明書などの交付請求の受付
 - ・登記に関する相談

問い合わせ先 鹿児島地方務局奄美支局 TEL 0997-52-0376





平成 22 年 10 月 1 日国勢調査を実施します！

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 平成 22 年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月 23 日から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡してください。

- ◎調査票に記入していただいた内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用することはありません。
- ◎国勢調査は、統計法によって、調査票に記入して提出することの報告義務が定められています。
- ◎国勢調査をよそおった「かたり調査」にご注意ください。



国勢調査は、日本の未来、地域のまちづくりのための基礎資料になります！

総務省・都道府県・喜界町

国勢調査については、平成 22 年国勢調査広報サイト
「国勢調査 e- ガイド」をご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

国勢調査 e- ガイド

検索



フェリー運休日に小型船就航 観光客増期待も継続運航や 既路線への影響を懸念

喜界島と奄美大島を結ぶ小型船が7月15日、就航した。

運航主体は日東商船株式会社（東京、西田富士雄社長）で、海上運送法上では不定期航路であり、運航日は土曜日と定期船（フェリー）が運休する日曜日、月曜日（8月中は毎日運航）。奄美市笠利町の宇宿港と湾港（碓山旅館下）の間を約1時間で結び、湾港発は午前9時と午後5時となる。

就航した船は「ふじ」（19トン、定員55人）。安全面を考慮して少しでも波が荒いと運休するという。運賃は、往復5千円（2日前以降は6千円）、片道2千7百円（子どもはそれぞれ3千円、千5百円）。島内では、トラベル喜界（TEL55-3007）が乗船券を販売する。

なお、名瀬市街地と宇宿漁港の間は、申込先着29人まで無料バスも提供される。

同社では「島民の生活路線が毎日確保された。便利で安全な航路提供に努めたい」としている。

ただ、既存の「生命路線」といえる定期航路や一日3便体制の空路への影響が懸念される他、以前

他の業者が同じく小型船で臨時運航し、しばらくして撤退した経緯もあることから、安定かつ継続的な運航を懸念する声もある。

一方、大島から喜界島へ船での日帰りが可能になることで観光客の増加が期待され、県立病院への通院など、町民の足として時間的、金銭的な負担減につながると歓迎する声も多い。



干潮時は船橋（せんきょう）から乗下船

土・日・月運航
喜界（湾港）発
9:00
17:00
所要時間：約1時間

原田さん（第一中2年）が 広報きかい記者で職場体験



取材先へ訪問予約する原田さん

働くことの意味と将来への目的意識を持つことを学ぶため、第一中学校の生徒らは7月2日、授業の一環として職場体験学習

を、商店や公的機関など各事業所で行った。同校2年の原田あづささんは役場を選び、広報きかいの編集者に挑戦した。

原田さんは広報紙担当職員から、取材先の選定や取材方針決定、原稿の書き方、見出しの付け方、写真の撮り方など、一連の編集方法の説明を受け、さっそく取材へ。

現場では、緊張しながらもインタビューや写真撮影などを「記者」として体験した。※ここで、原田さんによる記事を掲載します（一部、編者が修正しました）。



インタビューする原田さん（右）

島の素材を生かした新製品 「シーサーの昼休み」

若松農園より新発売

若松農園はこのほど、平成15年に発売して以来、島の土産品として人気と注目を集める『緑のサンゴ礁』シリーズに、新製品を追加した。

今回、新たに仲間に加わったのは『シーサーの昼休み』。

サンゴの力ケラをひとつずつ積み重ね、喜界島特有の亜熱帯植物が植えられている。

商品開発のきっかけを同社の若松洋介さんは「普通の鉢植えはどこにもあるが『島ならではの個性的なものを』と考え、珊瑚の鉢を思いついた」と話し、『緑の珊瑚礁』は「海岸のサンゴを覆いつくす緑色のテンバイをイメージした」と説明する。

また、鉢にはかわいいサンゴでできたシーサーがすわっている。当初、シーサーはなかったが、若松さんが島外に住む妹に石の鉢の試作品を送ったところ、鉢に人形を乗せた

写真を送り返してきたことがシーサーを加えるきっかけになったという。

若松さんは「シーサーはいつも屋根や門の暑いところに座っているが、緑のサンゴ礁のシーサーはテンバイなどの日陰で休んでおりユニーク」と話し、「休みなく魔除けに頑張るシーサーを少しでもねぎらいたい」と笑う。

植えられているのはテンバイ、ガジュマル、クロトウソテツなどの島を代表する植物で、それぞれ大と小があり、価格は大が1,480円、小が1,150円。今では沖繩にも販路を拡げており、サンゴのない北海道からも問い合わせがあるという。

若松さんは「島の素材を使った物なので、これからは島外に広めて喜界島をアピールしたい」と話した。



新製品「シーサーの昼休み」

（撮影：原田あづさ）

喜界町の学力向上を
考える

第一回喜界町学力向上対策会議
平成22年度第1回喜界町学力向上対策会議（喜界町教育委員会主催）を7月18日、役場多目的室で開催しました。本会議は、今回で8回目になります。

参加者は、学校評議員、各種団体代表の他、子育て真っ最中の小中学校の保護者にも参加を呼びかけ、146人が集まりました。

はじめに、晴永清道教育長が基礎・基本定着度調査や全国学力・学習状況調査の結果をもとに喜界町における学力の課題について基調報告を行いました。次に、保護者代表として、吉田幸子さん（阿伝小）が家庭における学力向上の取組状況につ



学力向上対策会議の様子



吉田さん（保護者代表）による発表

いて報告しました。家族ぐるみでの家庭学習の見届けや学校との連携など、あらためて家庭における学力向上の取り組みの在り方について考えることができました。

今回、学校側の学力向上の取組状況についての報告も行われました。学校側の代表として第二中学校井之上良一校長が、放課後を使った質問教室、生徒と保護者の双方向で行う問題作りなどの事例を報告しました。

家庭と学校、それぞれの報告によって、両者の密接な関係を築くことの重要性を、それぞれが再認識していたようでした。

最後に、鹿児島市教育委員会教育長の石踊政昭先生に「教育における不易と流行」と題して講演をいただきました。講演では、時代が変わりゆく中でも決して変わらない大切なことがあることを具体的に話していただ

きました。また、確かな学力を身につけることは、「人生の選択を豊かにする」、「夢の実現につながる」ことを鹿児島市の児童生徒の実情に触れながら話していただき、「喜界町の児童生徒のやる気をどう育てていくか」についての示唆をいただきました。

本町の児童生徒の明るい未来を拓くためにも学力向上は最重要課題です。この会議での報告や講演をもとに家庭・学校の連携を深めて、更なる学力向上が期待されます。



鹿児島市教育長石踊先生の講話

喜界町サッカースポーツ少年団がサッカー教室を開催！

湾小学校グラウンドで7月4日、喜界町サッカースポーツ少年団を対象に、元「ジェフユナイテッド市原」で指導等に携わ



実技指導の様子

り、現在は千葉県サッカー協会の高体連サッカー専門部委員長の藤原明夫さんが来島され、サッカー教室が行われました。約30人の参加者があり、「顔を上げ、全体を把握しながらゲーム展開を進めていく方法」などの技術的な指導だけでなく、座学での指導もあり、藤原さんの熱心な指導に対し参加者の児童は、真剣な眼差しで取り組んでいました。



座学でのサッカー講座

8月は人権同和問題啓発強調月間

毎年8月は、人権同和問題啓発強調月間です。県では、この期間中にテレビ、ラジオによる啓発放送や新聞広告、人権フェスタ2010の開催など、様々な人権啓発活動を集中的に実施することにしております。

私たちの社会には、同和問題をはじめ、子どもや高齢者の虐待、女性、障害者等に関する人権問題が依然存在しております。

これらの人権問題を解決するためには、県民一人ひとりがお互いの人権を尊重し、偏見や差別のない社会の実現に向けて努力を重ねていくことが大切です。

この機会に、皆さんも身近なことから人権について考えてみましょう。





すこやかニューズ

すこやかセンター (TEL 65-3522)

ほーらさ教室開催の

お知らせ

「ほーらさ教室」

が始まります！

第1期：10月～12月
第2期：1月～3月
毎週1回開催

まだまだ元気でいたいけれど、最近足腰が弱って外出や生活が大変になってきた

・・・、固い物が食べにくくて食事を楽しめない・・・、食事に気をつけてといわれたけどどうしたらいいの・・・??
そんな方のための教室を開催します！

65歳以上の方で厚生連・医師会健康診断を受けられた方の中から、対象となる方にご連絡をさせていただきます。

また、健康診断を受けられていない方でも、ご興味のある方はすこやかセンターへお問い合わせ下さい。

昨年度までは「特定高齢者介護予防教室」の名称で行ってき

ました。今年は皆さんのお知恵を拝借し、教室名を新たに「ほーらさ教室」と変更し、内容もより充実した物にできるようスタート一同準備中です。皆で楽しみながら一緒に元気な体を作りましょう！次の写真は、昨年この教室に参加されて、よりお元気になった方の笑顔です。



～卒業生訪問にて～
奥田さん(左) 顧志さん(中) 榮先生(右)

特定健診イメージ キャラクター募集中!!

みなさん、昨年度の喜界町の特定健診受診率を覚えていますか？喜界町の受診率は17・8%

で、奄美管内では最下位でしたよね。

今年も厚生連の健診が終了しましたが、今年は、455人の方が特定健診を受けてくださいました。なんと昨年よりも200人近く受診者数が増えました！

そこで、受診率の更なるアップと特定健診を、みなさんにもっと身近に感じてもらうため、今回、特定健診のイメージキャラクターを募集することにしました。町内の小・中学生のみならず、すでに、各学校にお願いしてあります。

集まったキャラクターたちは、医師会健診の会場でも展示する予定にしています。
たくさんの子どもたちからのご応募をお待ちしています。



3歳児健診でむし歯ゼロだったよ！



玉利 彩葵ちゃん



喜禎 あさひちゃん



平 玲一弥くん



尾崎 駿くん



西原 瑚子ちゃん



新垣 琳くん



眞方 陽光くん



柳 聖也くん





地上デジタル放送簡易チューナー 無償給付の申込はお済ですか？

～地上デジタル放送受信のための支援～

平成 23 年 7 月 24 日でアナログ放送は終了し、
アナログテレビは見れなくなります

経済的な理由で地上デジタル放送がまだ受信できない次に該当する世帯で**NHK受信料全額免除の世帯**は、チューナーの**無償給付**が受けられ、今お持ちのアナログテレビで地上デジタル放送が見られます。(アンテナ工事が必要な世帯はアンテナ工事も**無償**で実施します)

生活保護などの公
的扶助を受けてい
る世帯

障がい者がいる世
帯で、かつ世帯全
員が市町村民税非
課税の措置を受け
ている世帯

社会福祉事業施設
に入所されていて
自らテレビを持ち
込んでいる世帯

申込受付期間 平成 22 年 4 月 19 日～ 12 月 28 日

(消印有効)

～ 支援を受けられる世帯は期間内の早目に申し込みましょう～

- ◆ 22 年 4 月末までに NHK 放送受信料全額免除となっている世帯で、まだ申し込みが済んでいない世帯には、5 月上旬～下旬にかけて NHK から「受信料全額免除証明書」と「申込書一式」が送付されていますのでご利用下さい。
- ◆ 詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センター (TEL 0570-033840) にお問い合わせ下さい。

悪徳商法にご注意下さい！！

この支援による簡易なチューナーの給付、アンテナの工事などについて
費用を請求することは一切ありません

平成22年度自衛官募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験期日	待遇・その他
防衛大学校 学 生	推薦 高卒（見込含）21歳未満の者 （高等学校長の推薦等が必要）	9月6日～9月9日	9月25・26日	修学年限4年 卒業後1年で3等陸・海・空尉
	一般 高卒（見込含）21歳未満の者 （自衛官は23歳未満）	9月6日～10月1日	1次11月6・7日 2次12月14～18日	
防衛医科大学校 学 生	高卒（見込含）21歳未満の者	9月6日～10月1日	1次10月30・31日 2次12月8～10日	修学年限6年 医師免許取得後2等陸・海・空尉
航 空 学 生	高卒（見込含）21歳未満の者	8月1日～9月10日 ※1	1次9月23日 2次10月16～21日 3次11月13日 ～12月16日	入隊後約6年で3等海・空尉
看 護 学 生	高卒（見込含）24歳未満の者	9月6日～10月1日	1次10月23日 2次11月20・21日	修学年限3年 看護師免許取得後2等陸曹
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月10日 ※1	1次9月18日 2次10月7～14日	入隊後2年9月経過以降選考により3等陸・海・空曹
自 衛 官 候 補 生	男子 18歳以上27歳未満の者	年間を通じて 行っております。※1	受付時にお知らせいたします。※2	陸上（技術系を除く） は1年9ヶ月 陸上（技術系）・海上・ 航空は2年9ヶ月を1 任期として任用 （以降2年を1任期）
	女子 18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月10日 ※1	9月26～29日	
高 等 校 工 科 生 徒	中卒（見込含）17歳未満の者	11月1日 ～23年1月7日	1次23年1月22日 2次23年2月5～8日 ※1	修学年限3年 卒業後は陸士長

※1 平成23年3月中学校・高等学校卒業予定者、中等教育学校前期課程修了予定者又は中等教育学校卒業予定者の受付については、上表にかかわらず、文部科学・厚生労働両省から示された期日以降実施いたします。

※2 平成23年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、原則として平成22年9月16日以降に行います。

問い合わせ先：自衛隊奄美大島事務所 担当：盛広報官 Tel 53-9103 喜界町役場総務課 担当：園田 Tel 65-1111

九州電力からのお知らせ

台風時の停電に備えて

台風などの災害に伴い停電が発生するおそれがありますので、日ごろから確認しておきましょう。

●台風による停電の際は

台風による停電時には、電話がつながりにくくなる場合があります。
停電情報は下記のホームページでもご確認いただけます。
※台風等非常災害以外の突発的な停電に際しましては、停電情報はご確認いただけません。



携帯電話版ホームページ

<http://eka.kyuden.jp>



パソコン版ホームページ

<http://eka.kyuden.jp>



携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。
詳しくは、上記ホームページをご覧ください。



2次元コード

●停電に備えてご準備ください。

停電時に必要なもの(例)

- 携帯ラジオ 懐中電灯
- 飲料水 携帯電話の充電器(電池式)
- 乾電池 ため水(生活用水)

なお、強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかり固定しましょう。

●災害が起きたら

もし、切れた電線を見たら？

切れた電線を見つけたら、危険ですので絶対に触らずにお近くの九州電力へご連絡ください。



九州電力
ずっと先まで、明るくしたい。



郡体野球で25年ぶり

喜界優勝!!



決勝戦完封の相良投手。(写真：知名町役場提供)

知名町（一部和泊町）で7月24日と25日に開催された2010大島地区体育大会（郡体）の軟式野球大会で、喜界町を代表して出場した喜界クラブ（嶺新一監督）は、町としては25年ぶりとなる優勝を勝ち取った。

2回戦 大和村（12対2）
初日、2回戦から登場した喜界クラブは和泊町民グラウンドで大和村と対戦し、初回から三番小窪が特大3ランを浴びせるなど打者10人の猛攻で、相手投手をいきなりノックアウト。その後も着実に加点し、投げては中島と相良のリレーで最少失点に抑

え、12対2の5回コールドで準決勝に駒を進めた。
準決勝・瀬戸内町（6対0）
翌日から大山総合グラウンドで、準決勝は与論町と19対12の乱打戦を制した瀬戸内町。一回表、リードオフマン野間が四球を選び、すかさず盗塁で二塁をおとしいれると、二番横山健がレフト前安打で野間を帰し、リズムよく先制。三番は倒れたものの、四番辻崎、五番堀、六番志立の3連打で加点すれば、七番榮山が塁を進めると八番竹下は相手エラーを誘ってさらに点を拾った。

試合開始直後に一挙4点のリードを奪って試合の主導権を握ると、先発中島も一回裏、二回裏と三者凡退に斬って取り、打撃陣に心えた。
三回表、榮山の中越二塁打や投手中島みずからのレフト前安打などでダメを押し、2点目を挙げる。さらに球威が増した中島は、3回裏に単打を一本許したのみで4回裏も三者凡退に抑え、マウンドを竹下に譲った。
二番手竹下も、五回裏、六回裏と無失点で切り抜けて、中島との完封リレーを完成。決勝戦へ勢いをそぐことなくつなげた。

決勝戦・奄美市（2対0）
決勝の相手は、大会3連覇を狙う天城町を二対〇の接戦で退け、勢いに乗る奄美市。
対する喜界クラブは、必勝を期して助っ人エース相良を先発に起用。一回表、野間がレフト前安打で出塁すると、横山健がバントで送っていきなりの好機。この好機を逃さず小窪が右中間を破り、貴重な先制点を叩き出す。
その裏、大舞台に力んだのか、相良は死球やボークにより二死三塁のピンチを招くも、なんとか後続を断つ。以降、落ち着いた相良は相手打線を牛耳るも、味方打線も相手投手を打ちあぐね、息詰まる投手戦が続く。
五回表、その重苦しい空気を切り裂いたのは切り込み隊長野間のバット。快音を残して放たれた打球は、美しい放物線を描きながらライトフェンスの向こうに消えた。
値千金、どうしても欲しかった次の二点、を与えられた相良は、回を追う毎に球威を増す。
しかし好事魔多し。百戦錬磨の奄美市に六回裏、ミスに乗じて二、三塁と攻められる。さらに攪乱プレーや激しいヤジで揺さぶりをかけられた。ここで負けじとライフルドとベンチが一体となって相良に檄を飛ばし盛り立てる。力を得た右腕は気持ちよく切る。この試合最大のピンチを乗り越えた。
最終回、相良は三者凡退で締めて2安打完封。25年ぶりに紫紺の

大優勝旗は喜界島へと海を渡った。
嶺新一監督の談話
団結式での公約が果たせてうれしい。大会前に充実した練習ができた。中島、相良の両エースが抑え、打線もそつなく得点し全試合先制できた。9月の県体では喜界・奄美の代表に恥じぬ試合をしたい。
決勝戦で殊勲のホームランと12打席9出塁の野間弘也選手
剛速球に負けないようにバットを短めに振り抜きスタンドに運んだ。鴨池では甲子園県予選の準々決勝で、球場に置いてきた忘れ物を拾ってくる。

優勝の喜びも束の間、県大会に備える喜界クラブ



優勝の喜びも束の間、県大会に備える喜界クラブ

喜界歌壇

〈ミーニシ會〉

薩摩なる学び舎に友ら爆死して
声をかぎり呼びし日もあり

嶺倉 祝子

下蔭に香りのこもるサネン花

うつむいて咲く花の沈黙

林 蓮香

ホトトギス何を求めて空渡る

吾のこされし命生きゆく

有村 道子

初鳴きの鶯の声聞きながら

厨てひとり青葱きざむ

平尾 チョ

れんげ田や緑の水田稲穂波

すべては消えてキビ畠続く

弥島 幸子

〈萌葉會〉

ありがとうの文添ふ愛くる父の日に

目がしら潤む夫とわれるる

豊島 瞳

日本地図五十の手習孫のため

男孫4才笑つなぎたく

平島 初子

にぎやかにフリーマーケット結ぶ手に
ひまわり園児の笑顔もらいし

島崎 久代

島興し響く太鼓に栄えあれと

集う島人願ひ届けむ

前田喜代美

ひさかたに友と語りしこの夕刻も

すべてが必然未来がみえる

井澤紀美子

村田新八の次男の孫ら訪いて

家系のコピー置いて去りたり

中澤 ヒデ

肌を灼く陽射しも強く青空に

友と戯るたかたろうの群れ

徳 成寿

戸籍の窓

こんにちは

赤ちゃん



武

暁翔 光 明 東京都



新田

美月 稔 仁 中 里



西岡

大和 常 和 上 嘉 鉄



元山

芙悠 和 嗣 川 嶺



笹原

優結 和 隆 赤 連

久山 紗生 忍 湾
森岡 琉阜 豊 史 佐 手 久

いつまでも お幸せに

氏名 住所

倉橋 憲司 志戸桶
京極 桂子 熊本市
吉田 克成 赤 連
園田 こそえ 赤 連
吉見 博幸 荒 木
菊池 優美 荒 木
森岡 豊史 大和村
榮 美沙子 佐手久

ごめい福を お祈りします

住所 氏名 年齢

赤連 美代 正長 91才
手久津久 深見 チヨ 86才
佐手久 西 菊次郎 92才
羽里 長島 道子 83才
上嘉鉄 田中 働助 84才
浦原 政元 スミ 96才
羽里 豊 寿子 70才
佐手久 久倉美吉男 81才
志戸桶 吉岡眞太郎 83才
中里 牧野 幹夫 76才
塩道 森 エイ 81才
霧島市 長井 京子 84才

社協だより

香典返し(敬称略)

上嘉鉄 西島 和子
赤連 朝崎 哲朗
志戸桶 郡山 明美
伊砂 上島 恒一郎
上嘉鉄 田中 夕エ子
羽里 豊 晋治
浦原 政元 和子
手久津久 中 嘉一
志戸桶 吉岡 和綾

寄付金(敬称略)

ブルーコーラルきかい
チャリティー実行委員会
代表 愛島 盛蔵

ふるさと寄付者(敬称略)

榮山 俊仁(沖縄県)

8月末は 町県民税 2期分
後期高齢者医療保険料 2期分
の納期限です。
納期限内に必ず納めましょう。

喜界町の推計人口

(平成22年8月1日現在)

世帯数・・・3,735戸(6)
人口・・・8,090人(△20)
男・・・3,884人(△12)
女・・・4,206人(△8)
()は前月比

フチ島に咲く花
ヒマワリ
(向日葵、日輪草、日回り)



北 アメリカ原産のキク科ヒマワリ属の一年草。漢字名のとおり、花が若いうちは太陽を追って向きを変える。朝は東に夕方は西に向き、日の出前には東に向き直す。

種から油を取るが、ペットのエサや欧米では人間様のおやつとしても利用される。

サトウキビ畑にあるのは緑肥としてであるが、その朗らかな花は景観にも役立つ。城久にて。

花ことばは「あこがれ」「私の目はあなただけを見つめる」。

島の海に咲く花 <後編>

先月号に続き、『島に咲く花』をお休みして『島の海に咲く花』としてウミウシの紹介をします。写真と説明文は、ダイビングとウミウシを愛する園田千絵さん（赤連）です。

ウミウシがいる喜界島の海 文：園田千絵

美しい喜界に海をいつまでも

先月は、色んなものを与えてくれる喜界島の海の素晴らしさに触れました。まさに島の周りすべてがダイビングポイントです。トンビ崎付近は流れが早く潜れませんが、ほとんどのポイントをめぐるしています。ウミウシを撮影するときは、水深5～20m近辺で潜水時間は40～60分程度です。

ある知人から聞いた話ですが、荒木の港にカメがプカプカ浮いていたそうです。そのカメは、なんとビニール袋を間違えて飲み込んでしまい、お尻からビニール袋がでていた状態だったそうです。その知人がビニールをとってあげて、カメは難を逃れたようです。

私もビニールやゴミを見かけたら持って帰ります。そのカメが訴えたいことは、わかりますね。

喜界島の海に魅せられた者のひとりとして、いつまでもこの美しさが失われないことを願っています。



ウミウシ探しの様子



ウスフジイロウミウシ

ウスフジイロウミウシ



シモフリカメサンウミウシ

シモフリカメサンウミウシ



シライトウミウシ

シライトウミウシ



セスミノウミウシ

セスミノウミウシ



ソライロイボウミウシ

ソライロイボウミウシ



ハイロイボウミウシ

ハイロイボウミウシ



ヒオドシユビウミウシ

ヒオドシユビウミウシ



ミスジアオイロウミウシ

ミスジアオイロウミウシ



ミドリアマモウミウシ

ミドリアマモウミウシ



リュウグウウミウシ

リュウグウウミウシ

☆ photo by chii ☆ 園田 千絵
(協力: ヨネモリダイビングカサビービス)